

令和4年度 大村先生 療育活動研修報告

目的：いぶきの活動の進め方（利用者様・ホワイトボード・ピアノ・スタッフの位置等）や
内容の評価・アドバイス・活動の立案

日時：R2年度より来所していただいております、その後不定期

10:00 来所 情報提供 事前打ち合わせ

11:00 活動参加

11:30 評価・反省

○ 4年5/29（水）

<活動>七夕短冊作り

<評価・反省>

スタッフの位置・メリハリがあり良かった。名前呼びはその都度スタッフの拍手があり良かった。

初めの挨拶で音楽を使用し利用者のモチベーションが上がる工夫が良かった。スタッフが利用者に一対一でつけており良かった。など・・・

○R4年11/30（水）

<活動>楽器（練習）

<評価・反省>

楽器が工夫されていて良い。初めの挨拶する利用者に注目できていた。名前呼びをした利用者は〇〇ちゃんと呼んでいたが、お姉さんのような立場で言っているので、他の場面でも使えそう。ふれあい活動（音楽活動）は雰囲気良かった。楽器が持てない方はスタッフの手を持つなど工夫する。鈴はゴムを付ける。スタッフの接し方が優しい（声の掛け方・手の動き）。

○R5年3/15（水）

<活動>布バルーン 曲：さんぽ オルゴール

<評価・反省>

音響が悪い👎 スピーカーを買いなさい。音量が全体に届いていない。音楽は途中で止めず、1曲流す。元の曲を流す（カバー曲はNG）

2曲は少ないので5曲くらいやるとよい。籠鈴はなくても良かった。風船を使っても良い。

布の揺らし方は縦・横あるので曲に合わせてリーダーが指示。待つことも大事、間奏では待つ。

選曲は動きを誘発する曲かどうか・自然と動ける曲かどうかで選ぶ。

短い時間こそしっかり凝縮して準備してやっていく。

オーガンジー（透けている布）もあるよ。